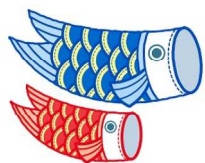


ハイキングクラブ浦和 会報



こもれび

018年5月号

No.284

《 連 絡 先 》

会長 浅田良一 ☎048-813-2088 Eメール rickyasada@yahoo.co.jp

【 山 行 計 画 】

“山行中の事故はすべて自己責任です。安全対策は周到に！”

NO	日 付	目 的 地	グ	係	備 考
1411	04/29(日)-30(月)	長野 中央アルプス・木曾駒ヶ岳	5	清水 (博)	
1412	05/03(木)	群馬 桐生・鳴神山	3	清水 (順)	
1413	05/06(日)	箱根・明神ヶ岳～明星ヶ岳	3	西川	
S-78	05/10(木)-12(土)	中国・芸州(広島)歴史ハイク	2	黒田	日程変更
1414	05/19(土)	都内・野鳥観察 (葛西臨海公園)	1	石田	
1416	05/24(木)-25(金)	静岡・歴史の道ハイク⑱ (旧東海道・島田宿～日坂宿)	3	倉重	
1417	05/26(土)	栃木 日光・切込湖～刈込湖	2	清水 (博)	行先変更
1418	05/31(木)	新潟 上越・米 山	3	浅田	
1419	06/02(土)-03(日)	山梨 見延・七面山 (敬慎院宿坊泊)	3	益田	

1420	06/09(土)-10(日)	秋田 角館・角館散策&森吉山	3	益田	
1421	06/10(日)	長野 富士見・入笠湿原&入笠山	2	和田(香)	
1422	06/18(月)-22(金)	道東・北海道ネイチャーウォーク	2	浅田、互	ロングトレイル
1425	06/30(土)-7/1(日)	八ヶ岳・天狗岳～根石岳	4	黒田	
1424	07/07(土)～08(日)	越後・権現堂山&守門岳	5	桶川	10月に延期
1426	07/18(水)～19(木)	野辺山 清里・飯盛山&天女山～ 美しの森	3	西川	
1427	07/21(土)～22(日)	南アルプス・鳳凰三山(夜叉神 峠～広河原)	5	黒田	南御室小屋 泊
S-79	07/25(水)～26(木)	東北・遠野・早池峰山	4	浅田	日程変更
1428	07/27(金)～29(日)	南アルプス・三伏峠～悪沢縦走	5	清水(博)	
1429	08/03(金)	新潟・長岡花火体験	1	和田(香)	早期案内

(グ：ハイキングクラブ浦和 ・ 山行グレード基準)

※山行に参加される方は申込み時に備忘のため、上記の山行計画NOに印を付けてください。例会時での申込み以外は、記載の申込み連絡先に必ず連絡してください。

《個人情報の取り扱いについて》

※山行申込に当たり係が取得いたしました個人情報は、山行以外の目的には使用いたしません、会報での山行報告に参加された方の名前は掲載いたしますのでご了承ください。

・追加山行は会員のどなたでも実施希望の3ヶ月前に委員会に提出し承認を受けることができますので、どしどし提案をお願いいたします。

ご 連 絡 ・ ご 報 告

《 5 月 運 営 委 員 会 ・ 例 会 》

- ・ 運営委員会 5月8日(火) 18:30～ 場所：常盤公民館 2階 会議室
平成30年下期山行計画を立案いたします。
- ・ 例 会 5月22日(火) 18:30～ 場所：パルコ10階
 浦和コミュニティセンター第14集会室

《 3 月 例 会 出 席 者 》

- ・ 開 催 日 3月27日(火) 18:30～20:00
- ・ 出 席 者 65名 出席率 58.6% (例会時会員数 109名)

《 運 営 委 員 会 議 事 録 》

- 月 日 4月10日(火) 18:30～20:00
 場 所 常盤公民館 会議室
 出席者 浅田、井上、松岡、染谷、石黒(由)、和田(香)、清水(順)、倉重、床次、
 松崎、西川、桶川、黒田 計13名
 議 題 1. H29 年度決算案/別紙(承認案件)
 2. H30 年度予算案/別紙(承認案件)
 3. H29 年度活性化奨励制度表彰者

- 1位 西川雄二、浅田良一 52P
 3位 互 茂子 40P
 4位 染谷久士、石黒 由美子
 6位 清水順子 38P
 7位 和田 香 37P
 8位 倉重裕一 36P
 9位 荻原章子、桶川和子、清水 博、
 松岡茂夫 33P
 13位 黒田拓司 32P

NO.	項 目	ポ イ ント
1	山行リーダー	1
2	3、4を除く山行参加	1
3	本部集中山行参加	2
4	忘年山行参加	2
5	文化展出品	1
6	新入会員紹介	3
7	例会出席	月 1
8	本部会費 300 円寄付	2

4. H30 年度活性化奨励制度案(承認案件)

NO.	項 目	ポ イ ント
-----	-----	--------

1	山行リーダー	1
2	3、4を除く山行参加	1
3	ソーメン山行参加	2
4	忘年山行参加	2
5	文化展出品	2
6	新入会員紹介	3
7	例会出席	月 1

新ハイ本部退会により本部集中山行、会費 300 円寄付を抹消、
ソーメン山行参加を追加、文化展出品を 1P から 2P にアップする。

5. H29 年度(2017)山行分析(別紙)

6. 山行追加・変更

1) S-79 早池峰山 7/23～24→25～26 浅田

7. 細則の改定

1) 4 条 運営委員会出席者への補助→削除

2) 9 条-2 会議→山行委員会の開催

上期計画－前年 11 月、下期計画－5 月

8. 退会・休会者

松原昭一郎、吉田範子、力丸忠夫、青柳茂樹・弘子、三木昇一・正子、
大久保 睦、不破野 一茂、酒井千代子、青木秀夫、青木道子、
金子宏美、高原勇夫、高田良一、小林 昭 計 16 名

9. その他

任意損害保険に加入しなければ山行に参加できません。
至急加入した損害保険を総務に連絡の事。また、マイカー、
レンタカーを利用する山行に参加する人は「誓約書」の届出が
必要です。忘れない様に！

《平成 29 年度山行分析》

年	山行計画	山行実績				山行参加数			参加人数/一山行		
		支部	本合	計	実績/計画	支部	本合	計	支部	本合	計
2013	105	69	14	83	79%	902	365	1,267	13.1	26.1	15.3
2014	102	63	18	81	79%	927	344	1,273	14.7	19.1	15.7
2015	111	60	15	75	68%	848	429	1,277	14.1	28.6	17.0
2016	108	69	15	84	78%	732	330	1,062	10.6	22.0	12.6
2017	107	69	8	77	72%	726	190	916	10.5	23.8	11.9

2017年度 山行中止 30回、内 18回雨天中止。他リーダー体調不良等

個人別山行参加者分析

参加回数	2017年		2016年		2015年		2014年	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
30回以上	1	1	2	2	—	—	—	—
20～29回	5	4	10	10	—	—	—	—
12～19回	16	15	16	16	33	29	33	29
6～11回	31	29	30	30	69	61	72	63
1～5回	46	43	29	29	—	—	—	—
0回	10	8	14	13	11	10	10	8
合計	109	100	113	100	115	100	—	100

* 12回以上参

加された方：西川 36回、浅田 27、互、染谷 24、石黒(由) 23、
 広川 20、和田(香) 19、清水(順)、松岡、松本 18、荻原、松田 17、
 桶川、倉重、黒田 16、神庭、渡辺(千) 15、榎本、鈴木 14、
 清水(博)、大槻、檜木 13

* 3回以上リーダーされた方：浅田 10回、倉重、清水(順)、清水(博) 7、桶川 6、
 和田(香)、石田 5、黒田 4、青柳、内田、土金、床次、西川 3、

《 入会員のご紹介 》

3月入会者 早川正雄 さん さいたま市大宮区 (再入会)

4月入会者 沢田義則 さん さいたま市中央区

(4月例会時 会員数 95名)

山 行 案 内

- ◇1411 長野 中央アルプス・木曾駒ヶ岳 健脚向き 1泊2日
- 期 日 4月29日(日)～30日(月)
- 実歩行 1日目 1時間30分、2日目 3時間30分
- 費 用 約30,000円
- 集 合 JR新宿駅 7時40分 (新宿発8:00のスーパーあずさ5号乗車)
- コース 1日目 新宿8:00＝駒ヶ根11:54＝しらび平＝千畳敷＝宝剣山荘(泊)
2日目 宝剣山荘＝木曾駒ヶ岳＝宝剣山荘＝千畳敷＝駒ヶ根＝新宿
- 地 図 各自で用意してください。
- 申 込 清水 博まで。例会時、またはMail haku909@vega.ocn.ne.jp
Tel 090-3689-0041
- 備 考
- ・雨天、強風等でコンディションが悪い場合は中止します。
 - ・山小屋は1泊2食付です。2日分の行動食を用意してください。
 - ・アイゼン、ピッケルなど雪山用の装備を持参してください。
 - ・参加される場合は、必ず任意保険に加入してください。

- ◇1412 群馬 桐生・鳴神山(979.7m) 一般向き強
- <注意> 出発時間と交通機関が変更になっています。
- ※この時期に訪れる鳴神山はカッコソウ、ヒイラギソウ、ヤマブキソウと花の宝庫のはずですが、今年例年になく花の咲く時期が早いので期待薄となります。また、切符の安い東武鉄道を利用します。
- 期 日 5月3日(木、祝) 雨天中止
- 実歩行 約4時間
- 費 用 約2,800円 (JR、東武鉄道、バス代400円含む)
- 集 合 浦和6:26発宇都宮線、宇都宮行き前2両目車内
- コース 浦和6:26＝久喜6:54/7:05＝(東武伊勢崎線太田行き)

＝足利市 7:54(徒歩 15 分)JR 足利 8:19＝(両毛線高崎行き)＝桐生 8:34/9:00
＝(おりひめバス 200 円)＝吹上 9:35－駒形登山口－肩の広場－桐生岳－仁田岳
－カッコソウ自生地－櫛田(くぬぎた)峠－赤柴登山口－駒形登山口
－吹上バス停 13:25, 15:20, 17:25 発＝桐生＝足利－(徒歩)－足利市＝久喜
＝浦和

地 図 2 万 5 千 大間々
申 込 清水順子まで。例会時、または Tel 048-726-1595
備 考 雨具、飲物、昼食他
係は宇都宮線、大宮 6:34 から乗車します。

◇1413 箱根・明星ヶ岳～明神ヶ岳 一般向き強

※箱根外輪山を歩き、総持寺と並ぶ曹洞宗の古刹大雄山最乗寺に降ります。

期 日 5 月 6 日 (日) 雨天中止
実歩行 約 5 時間
費 用 約 4,000 円 (浦和起点、休日おでかけパス利用)
集 合 浦和 7:37 発 上野東京ライン小田原行 2 号車
コース 浦和 7:37＝小田原 9:21/35＝(箱根登山バス・4 番乗り場)
＝宮城野バス停 10:30－明星ヶ岳・昼食 12:00/30－明神ヶ岳 14:00
－大雄山最乗寺 15:45－道了尊バス停 16:00/05＝大雄山駅 16:20/26
＝小田原 16:47/57＝浦和 18:49

地 図 昭文社「箱根」
申 込 西川雄二まで。例会時または携帯 090-3133-8680、Mail yujiland28@yahoo.co.jp
備 考 参考 新ハイ誌 729 号 145 頁、737 号 43 頁

◇S-78 中国・芸州(広島)歴史ハイク 一般向き 2 泊 3 日

※世界遺産「安芸の宮島&広島平和記念公園」や瀬戸内海に浮かぶ江田島「旧海軍兵学校」と東洋屈指の軍港で栄えた呉の「大和ミュージアム」&広島グルメを堪能する、欲張りな歴史ハイクを企画致しました。

期 日 5 月 10 日 (木)～12 日 (土) 申し込みを終了いたしました。
実歩行 5/10 約 4 時間 30 分、5/11 レンタカー使用、5/12 約 5 時間
費 用 57,000 円 (羽田＝岩国往復、宿泊代、JR 代・連絡船・ケーブル・入館料)
集 合 5/10 羽田(発)8:55 ANA633 便 機内 (参加者で事前打ち合わせ)
コース 1 日目 羽田 8:55＝(全日空 633)＝岩国 10:35＝JR 岩国＝宮島口 11:20
＝宮島 11:40 栈橋－厳島神社－弥山(みせん：ロープウェイ)
－表参道－栈橋＝宮島口＝(広電)＝広島市内－ホテル (泊)
2 日目 レンタカー利用、ホテル＝宇品港 8:40＝(フェリー)＝切串 9:10
＝旧海軍兵学校 9:40 旧海軍兵学校見学 10:30/12:00
江田島・海上自衛隊＝音戸瀬戸大橋＝大和建造ドック
＝大和ミュージアム見学 14:00/15:30 てつのかじら館 15:40/16:30
呉＝広島市内＝ホテル 19:00
3 日目 広島市内 (平和記念公園：平和記念資料館・原爆ドーム 他)
JR 広島 15:42＝(快速シティライナー)＝岩国 16:26

空港連絡バス 16:40＝岩国空港 16:55/17:30＝（全日空 638）
＝羽田 19:50 解散

地 図 係が用意
申 込 黒田拓司まで。例会または、携帯 090-7838-0823

◇1414 野鳥を観る、知る No.26 軽ハイキング

※日本野鳥の会協力シリーズ。都内有数の探鳥スポットで野鳥観察をします。

期 日 5月19日（土）
実歩行 約2時間
費 用 1,440円（大宮起点交通費）
集 合 葛西臨海公園駅 改札口9時
コース 葛西臨海公園駅－葛西臨海公園
地 図 係が用意いたします。
申 込 石田 徹まで。例会時、または Tel 048-686-9061

◇1416 静岡・歴史ハイク Part⑩(旧東海道歩き:静岡・島田宿～日坂宿)

一般向き 1泊2日

※島田宿の大井川に架かるギネス認定・世界一長い木道歩道橋“蓬莱橋”や川止めの「大井の渡し」を見学し、夏も近づく八十八夜「牧の原茶畑」を越えて日坂宿まで歩きませんか。

期 日 5月24日(木)～25日(金) 雨天模様延期
実歩行 1日目：7km、2日目：7km 計8時間
費 用 25,000円（JR運賃:ジパング利用&ホテル）
集 合 **JR東海道線 島田駅改札 10時**
コース 1日目 旧東海道 島田宿～金谷宿



（蓬
萊
橋）

島田駅＝蓬莱橋－島田宿－大井川・川会所－大井川－大井川橋－金谷宿

2日目 旧東海道 金谷宿～日坂宿

JR 島田駅＝JR 金谷駅－石畳茶屋－金谷坂－（茶畑）－菊川坂（茶畑）

－菊川の里－青木坂－久延寺－沓掛坂－日坂宿＝掛川＝東京（解散）

地 図 散策資料&地図は係が用意
申 込 倉重裕一まで。例会時または 048-822-2470、Mail y-9ra4ge@jcom.home.ne.jp
備 考 ・雨天予想延期といたします。
・係(倉重)の利用列車（ジパング利用）
大宮 7:18＝浦和 7:26(国府津ゆき・8号車乗車)＝東京 7:52
＝東京 8:03(ひかり 463号岡山ゆき)＝9:03 静岡(乗換)9:21＝(浜松ゆき)
＝島田 9:48

◇1417 日光・切込湖 刈込湖 一般向き

期 日 5月26日（土）
実歩行 約4時間
費 用 約6,000円
集 合 東武日光駅 8時30分

- ・栗橋駅 7:05 発の東武日光行が便利です。
- ・東武日光駅 (8:40 発) で湯ノ湖行バスに乗車し、光徳温泉 (9:50 着) で下車します。

コース 東武日光駅＝光徳温泉－山王峠－切込湖－刈込湖－小峠－湯本温泉 (休暇村)
＝東武日光駅

地 図 各自で用意してください。

申 込 清水 博まで。例会時、または mail haku909@vega.ocn.ne.jp、携帯 :090-3689-0041

- 備 考
- ・雨天、強風等でコンディションが悪い場合は中止します。
 - ・時間があつたら湯元温泉の休暇村で一浴します。

◇1418 新潟 上越・米山 一般向き強

※霊峰米山は日本三薬師の一つで、田畑の豊作や雨乞い、人間・動物の守護、海上の安全に霊験あらたかと伝えられています。

期 日 5月31日(木) 雨天中止または延期

実歩行 5時間

費 用 約 18,000 円 (ジバング 13,000 円)

集 合 大宮駅南口改札 6:15 集合

コース 大宮 6:34 とき 301 号＝長岡 7:49/8:06 (信越本線)＝米山 9:12/タクシー 9:30
＝大平登山口 9:30/45－ロマンスヒール 10:45－米山 992m 12:15/45
－米山駅 15:15/37＝長岡 16:38/46 (Max とき 334)＝大宮 18:14

地 図 係が用意します。

申 込 浅田良一まで。例会時または Tel 048-813-2088

備 考 ヘッドランプ持参

◇1419 山梨 見延・七面山(1982.4m) 一般向き強 1泊2日

※敬慎院に宿泊し、翌朝御来光を拝する計画です。

期 日 6月2日(土)～3日(日) 少雨決行 宿泊予約が必要なため、早期に案内

実歩行 1日目 4時間25分、2日目 4時間20分

費 用 約 15,000 円 (JRジバングで 6,500 円、タクシー 3,000 円、宿泊 5,200 円)

集 合 南浦和 6時25分 武蔵野線府中本町行きホーム前から2両目付近

(南浦和 6:29 発＝西国分寺 7:57/8:03

＝立川 7:09/21 (スーパーあずさ 1号乗車・自由席)

＝甲府 8:28/44 (ワイドビューふじかわ 4号乗車・自由席)

＝下部温泉 9:25/30＝羽衣 10:10 (タクシー) 着

コース 1日目 羽衣－白糸の滝－(表山道)－敬慎院(泊)

2日目 敬慎院－七面山－敬慎院－(表参道)－羽衣(裏参道下山も考慮)

下部温泉 15:20 発に乗車予定

地 図 係が簡単な地図を用意

申 込 益田光男まで。例会時、または Tel 048-875-2161 (080-6738-1941)

◇1420 秋田 角館・角館と森吉山 一般向き強 1泊2日

※初日は角館の武家屋敷を散策して打当温泉に宿泊。熊鍋かきりたんぼ鍋で一杯。翌日は森吉山を打当温泉・中村コース登山口から登り、下りはゴンドラで下山します。

期 日 6月9日(土)～10日(日) 宿泊予約が必要なため、早期に案内
実歩行 5時間(登り3時間40分、下り1時間20分)
費用 約38,000円(JR:ジパング22,300円、秋田縦貫鉄道2,550円、
宿泊10,800円、ゴンドラ1,200円、タクシー1,000円)
集 合 大宮駅6時50分大宮駅新幹線改札口(6:58発新幹線こまち1号秋田行き乗車)
コース 1日目 大宮駅6:58=角館駅9:35(武家屋敷散策)13:58発
=阿仁マタギ駅着14:52=(送迎バス)打当温泉マタギの湯(泊)
2日目 打当温泉マタギの湯-打当温泉・中村コース登山口-森吉山
-ゴンドラ山頂駅=ゴンドラ山麓駅
=(タクシー)阿仁合駅15:28(急行)
=角館16:34/58(こまち32号)=大宮19:38

地 図 係が用意
申 込 益田光男まで。例会時(4月まで)、または電話048-875-2161(080-6738-1941)
備 考 ①「新幹線こまち」はすべて指定席で自由席はありません。
②打当温泉マタギの湯は10名予約済み、4月末には宿泊人数を確定し、
先方に連絡をいたします。
③ゴンドラ山麓駅から阿仁合駅(所要25分)までのタクシーは「森吉山周遊
タクシー」を利用いたします。

◇1421 長野 富士見・入笠湿原&入笠山 一般向き(約30分の頂上登りのみ、やや強)
※ゴンドラで標高1780mまで一気に駆け上がれば、そこは天空の花園。この季節はスズラン他多くの山野草が咲き、又ゴンドラ山頂より約1時間(内登山道は約30分)の歩行で360°の大パノラマが望める入笠山頂上へ(天気が良ければ、富士山や八ヶ岳等百名山中22の山々が見られます!)

期 日 6月10日(日)
実歩行 約3時間
費用 約10,000円(浦和駅起点～富士見駅(ジパング利用時)の電車代往復
+ゴンドラ往復代等)
集 合 新宿駅中央本線10番ホーム7号車付近(係・和田は6時49分浦和発
湘南新宿ライン(5番線)最後尾車両に乗車)
コース JR浦和駅6:49(大宮発6:43)=JR新宿駅7:15/30
(中央本線・特急あずさ3号、指定席)=中央本線・富士見駅9:42/10:00
(富士見パノラマリゾート行き、無料送迎バス)=ゴンドラチケット売場10:15/20
=ゴンドラ山麓駅(1780m)10:35-入笠すずらん山野草公園10:40/55
-入笠湿原11:05-入笠山登山口11:20-入笠山山頂(歩行高度・約180m、
1955m)11:50/12:10-首切登山口12:50-大阿原湿原12:50(散策)/13:10
-首切登山口13:30-ゴンドラ山頂駅14:30=ゴンドラ山麓駅14:45/15:00
(無料送迎バス)=中央本線・富士見駅15:15/59(特急あずさ24号)
=新宿駅18:06/23(湘南新宿ライン・高崎行き)=浦和駅18:49(解散)

地 図 係が用意

- 申込 和田 まで。例会または 090-2758-7803 (Mail wkaoru@jcom.home.ne.jp)
- 備考 ①登山口～入笠山頂上は約 30 分、「岩場コースと岩場迂回コース」の
2 ルートあり。
- ②土日の中央本線・あずさ号は混雑するので往復とも原則「指定席
(片道+¥520)：7号車の1～10列」8日(金)20時までに係より中止の連絡の
無い限り、9日(土)中に購入ください。
- ③ゴンドラ往復券¥1,650
- ④登山装備+弁当類、水、雨具、及び防虫剤等用意。
- ⑤**締め切り、6月7日**(雨天等中止の場合のみ、係が8日(金)20時までに
連絡します)

◇1422 北海道ネイチャーウオーク 一般向き **4泊5日**

※北海道・道東の自然を味わう旅に出ませんか。北根室ランチウエイ、別当賀フットパスを歩き、霧多布湿原散策や野付半島観光も行います。

期 日 6月18日(月)～22日(金)

実歩行 2～4時間/日

費 用 約80,000円(飛行機往復24,000円、レンタカー16,000円、宿泊他40,000円)

集 合 羽田空港国内線6:30

- コース
- 1日目 羽田空港7:45＝釧路空港9:20/10:00(レンタカー)
＝厚岸、あやめヶ原散策、浜中町、霧多布湿原散策、初田牛駅見学
＝落石岬(泊り)
- 2日目 別当賀フットパス歩き10km＝野付半島(泊り)
- 3日目 野付湾観光船、トドワラウオーキング、打瀬船見学
＝北根室ランチウエイ事務局(泊り)
- 4日目 北根室ランチウエイステージ3歩き 9km＝佐伯牧場
＝摩周湖展望台＝美留知駅(泊り)
- 5日目 小清水町＝小清水原生花園、原生花園駅＝網走観光
＝女満別空港14:00/レンタカー返却、フライト15:00/羽田16:55

地図・詳細計画書 係が準備

申込 浅田良一まで。例会時、または Tel 048-813-2088 2月例会時で締切りました。
5月22日例会前に打合せを行います。17:30 パルコ9F 談話室に集合下さい。
なお、仕事等で出席出来ない人はリーダーに連絡願います。

◇1425 八ヶ岳 根石岳～東天狗岳～にゅう やや健脚向き **1泊2日**

※アットホームな根石岳山荘に泊まって、北八ヶ岳トリプル登頂。展望を満喫しましょう。

期 日 6月30日(土)～7月1日(日)

実歩行 1日目 約5時間20分

2日目 約5時間40分

費 用 約20,000円(浦和起点、ジパング利用)

集 合 大宮駅7時10分、新幹線あさま601号 1号車自由席前のプラットホーム

コース 1日目 大宮7:18(あさま601号)＝佐久平8:18/31(小海線)

=小海駅 9:16/23 (小海町営バス) =みどりの池入口 10:02/20

-しらびそ小屋 12:40 (昼食) /13:00-本沢温泉分岐 14:10

-本沢温泉 14:30-夏沢峠 15:30-根石岳山荘 16:20 (泊)

2日目 根石岳山荘 7:00-根石岳 7:20-東天狗 8:00-中山峠 9:00-にゅう 10:10

-シャクナゲ尾根への分岐 10:30-シャクナゲ尾根~みどり池入口

-稲子湯 12:40 (昼食) /14:05 (小海町営バス)

=小海駅 14:37/16:17 (小海線) =佐久平 17:07/17:31 (あさま 6 2 6

号)

=大宮 18:26

地 図 各自で、用意してください。

申 込 黒田拓司まで。例会時、または Tel 090-7838-0823、

Mail taku1944@topaz.ocn.ne.jp

山小屋の定員の都合で、出来れば5月の例会22日までに、お申込みください。

備 考 山小屋では、モンベルカードを提示すれば、500円OFFになります。

持っている参加者は、お忘れなく。

◇1427 南アルプス 鳳凰三山(夜叉神峠~広河原) 健脚向き **1泊2日**

※薬師岳(2780m)~観音岳(鳳凰山・2841m)~地藏岳(1764m)のピークをめざし、充実した達成感を味わいましょう。

期 日 7月21日(土)~22日(日)

実歩行 1日目 約6時間、2日目 約8時間

費 用 約19,000円(浦和起点)

集 合 中央線甲府駅バス停 8時40分

コース 1日目 新宿(あずさ1号) 7:00=甲府 8:28/9:05(山梨交通バス)

=夜叉神登山口 10:30=夜叉神峠小屋 11:30=杖立峠 13:40

=山火事跡経由~苺平 15:40=南御室小屋 16:30(泊)

2日目 南御室小屋 5:00=砂払岳経由~薬師岳小屋 6:30=薬師岳 6:40

=観音岳 7:30/(朝食) 7:50=アカヌケ沢の頭 9:00=地藏岳 9:10

=アカヌケ沢の頭 9:20=高嶺 10:00=白鳳峠 11:00

=白鳳峠入口 13:00/(昼食) 13:15=広河原バス停 13:30/14:00(山梨交通バス)

=甲府 16:00 解散

地 図 各自で、用意してください。

申 込 黒田拓司まで。例会時、または Tel 090-7838-0823、

Mail taku1944@topaz.ocn.ne.jp

申し込みは、6月26日の例会までに

備 考 ・初日の昼食、二日目の昼食は、各自持参してください。

・2日目の朝食は、南御室小屋特製の弁当です。

・台風など荒天の場合は、中止します。

◇1429 新潟・長岡花火体験 一般向き

※「日本一の大火火」を、打ち上げ場所・信濃川河川敷で観賞しましょう!

(JR 企画は 5 月中旬頃確定予定につき、時刻・費用・概要は、確定次第に修正します)

- 期 日 8 月 3 日 (金)、定員 25 名 予約の都合で、早期案内いたします。
- 実歩行 往復約 1 時間 30 分 (花火観賞/約 2 時間)
- 費 用 約 16,000 円 (上越新幹線往復指定席 (JR 企画もの : 栈敷席と帰りの専用臨時列車) につき、ジパング割引等は無し) 係が一括購入し、各人に請求。
- 集 合 大宮駅新幹線南口改札先の待合室 (さくら草) に 16:00
- コース 上越新幹線 大宮発 16:22 (Max とき 377 号、オール 2 階建て 8 両編成)
＝長岡駅着 17:38/55－信濃川河川敷・栈敷席 18:30
(花火打ち上げ 19:00～21:10 頃) /21:00
－長岡駅 22:00 (混雑の為、通常の 2 倍位要) /22:20 頃 (臨時新幹線)
＝大宮駅着 23:30 頃 (解散)
- 申 込 和田 香まで。例会または携帯 090-2758-7803
(携帯 mail: kaoru-wada3153@docomo.ne.jp)
- 備 考 ①夕食は長岡駅他現地でも買えるが、混雑するので弁当/或いは大宮駅での購入がベター、飲み物 (ビール等) は現地で購入。
②帰りは大宮駅着 23 時 30 分頃になるため、その先自宅までの足要注意!
③締め切り: 5 月例会時且つ定員到達時 (中止は余程の天気にならない限り、原則なし)。個別キャンセルは不可、万一不都合になった場合は他の人に譲渡して下さい。

山 行 報 告

◇1399 山梨 都留・烽火山～尾崎山 係: 清水順子

期 日 3 月 24 日 (土)

参加者 ◎清水順子、○黒田拓司、西川雄二、染谷久士、神庭和子、檜木君江、石黒 由美子 計 7 名

費 用 3,380 円 (青春 18 きっぷ使用)

コース 南浦和 7:18＝西国分寺＝大月＝都留市 9:17－登山口 9:25－烽火山 10:10－白木山 (625m) 10:35－長安寺山 (654m) 10:50－大室山－楽山－713m 峰－分岐 12:15－文台山 (930m) 13:37－尾崎山 (967.8m) 14:20
－昼食後出発 14:45－下山 16:00－東桂 16:56＝都留 17:40＝南浦和

3 日前に河口湖方面は季節外れの大雪で山には雪がどのくらい残っているかと話しながら列車に乗り込む。車窓からは低山にも雪が見える。都留駅に降り立ち登山口の金毘羅神社



横には遊歩道と書かれているが早速の急登。杉林ところどころの雪中を進む。烽火山では多人数の女性グループと出会うが、あるメンバーが我々とどちらが年上かをうかがう。小休止すると富士山の頭がのぞく。ここからいくつもの小ピークが続く。「駅からハイキング」という遊歩道なのだが、雪のせいか遊歩道には見えず、ここは堂々の登山道。その名も都留アルプスというのだそう。道の両側にはサンシュカとおもったが、団紅梅というのだそうで黄色いかわいい花がたくさん咲いている。北向きの斜面は雪も多くなり、リーダーは目的の尾崎山までの急登を実行するかどうか迷い、最終判断をするまでに少し腹ごしらえし、分岐点に

て決定ということになる。遊歩道と登山道の分かれ道まで来ると思ったよりは雪が少ないので登山決定。尾崎山へののぼりは急峻。積雪、倒木、つかまるところの少ない斜面、に難渋しながらもけっこう楽しみながら登頂。山頂にてちょっと遅い昼食。下りは雪に阻まれて下山予定の尾根が見つかりにくい。靴もズボンの裾も泥にまみえ、ズルズルこわごわ下山。駅への道すがら、「コンビニでの買い物」を済ませ駅中下山講。スリルと緊張の楽しい山行でした。雪道になれない私もリードしていただき感謝とそして満足感の山行でした。

(石黒(由) 記)

◇1340 大宮・スケッチハイク+花見 係:松崎忠央

期 日 3月29日(木) 晴れ

参加者 ◎松崎忠央、川俣秀子、荻原章子、互 茂子、笠井正二、青木道子、佐藤 新、浅田良一、鈴木市子、◎松岡茂夫、石黒和男、松本文男、榎原忠雄、大木法文、石井正夫、広川 ひろ子、西川雄二、倉重裕一 計18名

費 用 280円

コース 土呂駅 9:00—漫画会館 9:30/45—さくら通り(花見①)—大宮公園 1:30 スケッチ+昼食+(花見②)(県立歴史と民族の博物館周辺) 13:00—盆栽四季の家 13:30「スケッチグループ解散」14:00
=市民の森・見沼グリーンセンター「花見グループ」

スケッチ+花見に絶好の天気恵まれ、土呂駅をスタート、盆栽村を歩く、桜はもちろんのこと、ユキヤナギ、モクレン、ボケなど様々な花が見られた。漫画会館で見学と休憩をしさくら通りに入る。満開の桜が、踏切からの道を両側から覆いつくしている。長さは、約200メートル素晴らし眺めだ。その先は、大宮公園・博物館前まで歩き、スケッチタイム(フリータイム)となる。ポート池を前に、絵筆を動かす、写真を撮る、散策をする、お茶をする等あつという間に、集合の1時、みんな一緒に写真を撮り、+花見の会場に向かう。途中、盆栽四季の家で、スケッチグループと花見グループと別行動となり、花見グループは、



会場に急ぐ。スケッチグループは、縁側で、ゆっくり、おたがいの作品を見せ語り合う。その後、土呂駅にて解散。
+花見 (13名)

M氏・I氏の途中からの購入準備と皆さんのお手伝いで、満開の桜の木の下にできた

会場で、日が暮れるまで、盛り上がる。片付け等 M氏にお世話になり、土呂駅で解散
(松崎 記)

◇1401 大月・大岩山～高川山 係:内田克己

期 日 3月31日(土) 晴れ

参加者 ◎内田克己、荻原章子、野田やよい、大瀧正己 4名

費 用 2,400円(青春18切符使用)

コース 初狩駅 9:00-屏風岩山 10:00-大岩山 10:20-向峠 10:40-カンバ沢の頭 11:30
(昼食) 12:00-羽根子山-高川山 12:50/13:10-初狩駅 14:30/14:41

登山日和の朝、初狩駅に集合。改札口を出てガードをくぐり、突き当りの壁に掛かっている「高川山へ」の矢印とは反対の方向へ進み山道に入る。今回のコースはあまり歩かれていない道とのことでしたが、狭いが一応下草が刈られている。1時間ほど登ると屏風岩に到着。ここからの富士山の眺めは、形の良さでリーダー押しとの事。冠雪の美しい富士山に感激。ホッとしたのも束の間、目の前には次の大岩山が見えていて急降下そして急登する。地図を見ると標高差はそれ程でもないのだがピークが幾つもあるので結構きつい。最後の羽根子山の下りはロープにつかまりながら下る。そんな山道の所々には豆桜や、キブシ、ミツバツツジ、ダンコウバイ等が咲いていて嬉



しい。高川山の山頂では、初狩駅から直接登った人達はもう下山してしまったのか静かで、のんびりと360度の山座同定を楽しむ。後は駅近のコンビニで飲み物を買うだけ・・・と一気に下る。車窓から沿線の満開の桜を眺めながらの早い帰宅となった。
(荻原 記)

◇1409 鎌倉・祇園山～衣張山 係:清水順子

期 日 4月4日(水) 晴れ

参加者 ◎清水順子、西川雄二、武田建治、早川正雄、長島教夫、品野 千草子、神庭和子 計7名

費 用 2,500円(浦和起点)

コース 浦和 7:51-鎌倉 9:20/30-本覚寺 9:38-妙本寺 9:42-祇園山 10:04
-八雲神社 10:19-安養院 10:25-釈迦堂口切通 10:37-衣張山 11:20/50 (昼食)
-鎌倉逗子ハイランド 12:10-まんだらやぐら群-名越切通 12:45
-長勝寺 13:19-安国論寺 13:30-妙法寺 13:35-鎌倉駅 14:00



鎌倉駅前は、平日のためか日本人より外国人の方が多いようです。観光客が行く鶴岡八幡神社への道（若宮大路）を反対に歩き始める。すぐに鎌倉郵便局で左に入り本覚寺を通り、境内が広い妙本寺に到着。境内を抜け山道に入る。すぐに狭くて急勾配の道で息が上がる。リーダーの案内の通り、山歩きの靴で参加の意味が分かった。祇園山に到着、鎌倉の町の先に駿河湾が広がる。晴れてはいるが、霞で近くに見えるはずの、江ノ島など分からない。祇園山を下山し市街地にて、しばらく進み、小川沿いに庭に花咲く住宅街を延々と進む。先に釈迦堂切通に到着するが、崩壊の危険があるので、通行禁止のフェンス越しに切通を

見る。これから衣張山に向かう。珍しいウラシマ草が頻繁に現れ写真に収める。120mの三角点を通過して、衣張山に到着。ここで駿河湾を望み、集合写真を撮り、桜が咲く木下で昼食を取る。トンビが近くを舞って、来るかな来るかなと恐れていたが、木の真下なのでしばらくしたら、離れていった。鎌倉逗子ハイランドの邸宅や公園を抜け下山。まんだらやぐら群（ここしばらく閉鎖）、鎌倉と逗子を結ぶ旧道の名越切通に到着。これからは、降りて市街地に出る。駅に行くまでに、長勝寺、安国論寺や妙法寺など日蓮宗のお寺を巡り鎌倉駅に到着した。

（武田 記）

◇1402 歴史の道ハイク Part⑱ 埼玉・深谷を歩く(渋沢栄一の足跡を訪ねて)

係:倉重裕一

期 日 4月6日(金)晴

参加者 ◎倉重裕一、○松岡茂夫、川俣秀子、互 茂子、野澤瑛子、早川正雄、大槻 千代子、本島 健、松崎忠央、榎本 千代子、森田憲子、荻原章子、石塚嘉子、

品野 千草子、荒井百合、石黒和男、堀江 としゑ 計 17名

費 用 2,500円

コース JR 深谷駅 9:40=(タクシー移動)=渋沢栄一記念館 10:10~10:50-渋沢栄一生家-尾高惇忠生家 11:30-(昼食・ラーメン屋・畔鐘)-誠之堂・清風亭 14:00-小山川堤-旧煉瓦製造施設 15:40-煉瓦輸送専用線跡の遊歩道-プレートガーター橋-旧中山道・深谷宿江戸口常夜灯 16:40-JR 深谷駅 17:00

天気予報が好転し深谷駅に参加者 17名が集合。タクシーに分乗し郷土の偉人・近代日本経済の父「渋沢栄一氏」の記念館に向かう。彼の足跡をビデオ鑑賞し資料室で学芸員の説明に耳を傾ける。江戸末期に生を受け明治・大正・昭和を太く駆け抜けた郷土の偉人の足跡を学び渋沢栄一の生地

「旧渋沢邸・中の家」に向かう。この場所の地名「血洗島」。物騒な地名！渋沢栄一は非常に裕福な家庭に生まれ幸運を得ながら大きく羽ばたいた原点を解説員の方より説明をうけた。彼は7歳のころから従兄の「尾高惇忠」から論語を学び、尊王攘夷運



動に加わり一橋家との関わりにより渡欧のチャンスを得、欧州の進んだ思想・文化・

社会を目の当たりにし、大きな影響をうけた。帰国後、明治政府に登用されたが民間に転じ「論語」の精神を重んじ「道徳経済合一説」を唱え各種産業の育成と多くの近代企業の確立に努め、第一国立銀行をはじめ設立に関わった企業は500余社に及んだ。また論語の忠恕の心＝真心と思いやりの精神で600以上の社会福祉事業にも関わり国際親善にも貢献した。かれの足跡は土佐の岩崎弥太郎と両雄と称せられる”近代日本の父“と呼ばれる所以だ。余談だが、尾高惇忠生家での説明員の方の長～い長～い解説にリーダーの割り込みで安堵した。昼食に佐野風ラーメンでお腹を満たし、先般、両陛下がお忍びで深谷を訪問されたとき見学された、「誠之堂・清風亭」を見学する。この二つの建物は、東京の世田谷にあった第一銀行当時の保養・スポーツ施設「清和園」の敷地に建てられていた、渋沢栄一と佐々木勇之助のための建築史上貴重な建物

でありその後、深谷に移築されたものです。こちらの説明員の方は非常に流暢で、煉瓦積の違いや建物の仕様を楽しく学ぶことができた。次に向かうのは、深谷で絶対に忘れてはならない煉瓦工場跡だ。向かう小山川堤のサイクルロードを満開の菜の花やからし菜をルンルン気分で見学しながら進んだ。川面の草むらに何羽ものキジの姿を見ることができた。国の重要文化財に指定されている煉瓦工場施設は土日のみの見学で残念！！再度チャレンジしたいと思います。帰路は深谷駅から工場まで日本初の専用線が明治28年敷設され昭和50年まで開通していたがその後、遊歩道として整備され市民に開放されており、桜の並木やハナミズキを楽しみながら深谷駅まで4^{キロ}歩いた。好天にも恵まれ郷土の偉人を学んだ歴史ハイクでした。ありがとうございました。

(堀江 記)

◇1406 群馬 妙義・さくらの里&妙義神社 係:和田 香

期 日 4月7日 晴れ

参加者 ◎和田 香、○山岸修、上原貞幸、石黒 由美子

費用 4,700円

コース 浦和駅 7:43＝高崎駅 9:17/23＝松井田駅 9:47/52 タクシー
＝妙義さくらの里管理事務所 10:20－小休止 10:30－中乃嶽神社 11:00
－見晴台 11:40－第四石門 12:00/30 (昼食)－大人場休憩所 13:25
－妙義神社 14:00－道の駅 14:20/40 タクシー＝松井田駅 14:50/15:18
＝高崎駅 15:41/55 (解散)

例年になく桜の開花が早く、岩山に映える桜を求めての山行も急遽8日前倒しにして出掛けました。直前まで傘の開いた天気予報でしたが、晴れ男の靈験あらたかで風もない好天氣に恵まれました。松井田駅は私たちのほかにはだれも降りない、駅前にはなにもない駅でしたが、リーダーがタクシーを予約しておいてくださったので時間通りに出発。さくらの里入り口に着くともう斜面を埋める満開の桜が見えました。山道を歩きだすと土曜なのに誰にも会わず桜



を愛でながら緩やかな上り。当日は桜のみならず、梅も桜と共に咲いていて、レンギ

ヨウと山吹も同居。モクレン、雪柳、ミツバツツジなど、まるで北国の春のように一斉に咲いていました。奇岩を眺めながらゆっくりの昼食を済ませた後、妙義山自然休養林のもみじの新鮮なみどりの中を歩き妙義神社に到着。ここは標高が低いせいで有

◇1403 羽村・草花丘陵(里山ハイク) 係:野澤六治

期 日 4月8日(日) 晴れ

参加者 ◎野澤六治、互 茂子、今福考代、西川雄二、武田建治、山崎 忠、鈴木市子、川俣秀子、神庭和子、佐藤安子、大西 真知子、大西雅之、広川 ふじ子、桶川和子、野澤瑛子、浅田良一 計16名

費 用 約2,000円

コース 南浦和 7:55=西国分寺 8:24/26=立川 8:33/36=羽村 9:30-羽村堰/チューリップ園 10:00/40-羽村郷土博物館 11:00/15-羽村神社 11:35-浅間岳 11:45/12:15(昼食)-羽村郷土博物館 12:30-大澄山(だいちょうざん)13:15-福寿山 13:45-永田橋-福生駅 14:35

羽村駅より歩く始め、すぐの所の羽村市環境案内所で、案内パンフレットをいただく。さくらまつりとチューリップまつりの開催中を知る。また、稲荷神社の交差点でお祭りの威勢のいい神輿に出会う。催しが盛りだくさんで、心が高揚してくる。すぐに多摩川に出て、ここは江戸に用水を送るための玉川上水の取水口の場所である。多摩川に沿ってさくらまつりの会場であるが、本年は開花時期が早く、残念ながら花は終了。ただ、満開のしだれ桜が数本あり通り抜ける。チューリップまつりは、見頃。地元の小学生、農家、ボランティアが育てた60種類約40万本のチューリップが田んぼごとに色が異なり、咲き誇り、圧巻です。多摩川を渡り羽村市郷土博物館を訪れる。玉川上水の歴史を紹介で、江戸まで用水の工事で、わずかな勾配を測量して工事を進めたことに興味しました。博物館を出て浅間岳に臨む。頂上間近の羽村神社より先に訪れた多摩川付近を望み、離れてみるチュ

名な枝垂桜の長い花枝はすっかり色あせてしまっていました。

道の駅での買い物を済ませ松井田駅にて列車を待つ間にリーダーと同行のメンバーに感謝して乾杯!。楽しく静かな山のお花見の日でした。(石黒(由) 記)



ーリップが色とりどりで美しい。浅間岳で昼食。当初は次のピークの大澄山には山麓を通過して行く予定であったが、途中土砂崩れで通行止め。下山し再度川岸に沿って、平地を歩き大澄山に登る。頂上の東屋で休息し下山。舗装道を約30分歩き福生駅に到着。登山だけでなく満開のチューリップ、まつりの神輿、玉川上水、郷土博物館と色々楽しめた山行でした。

(武田 記)

◇1404 秩父・武甲山 係:染谷久士

期 日 4月11日(水) 晴れ

参加者 ◎染谷久士、○西川雄二、堀江 としゑ、笠井正二、佐藤 勲、関根栄子、榎原忠雄、熊谷裕子、大槻 千代子 計9名

費用 約 3,000 円 (電車、タクシー代)

コース 南浦和 6:45＝新秋津 7:06－秋津 7:12＝飯能 7:40/54＝横瀬 8:39＝タクシー
＝生川 9:00/07－大杉 9:50－武甲山 11:30/12:20 (昼食) －長者屋敷ノ頭 13:00
－駐車場 14:10－浦山口駅 15:20 (解散)

ここ数日は晴天が続き、当日は低気圧の影響で太平洋沿岸部に強風の予報。横瀬駅に集合後、手配のタクシーに分乗して生川の登山口へ。リーダーから「今日は時間を気にせずゆっくりと登ります。また、列の後ろの人との間隔に注意を払って歩いてください。」との挨拶があった後山頂に向けて出発した。最初は沢沿いに水の音を聞きながら登る。途中の不動滝では流れ落ちる水量に目を見張り、滝から引かれた水も冷たくておいしい。このあたりから杉木立の中を登る。ゆっくりとしたペースにおしゃべりも弾む。1時間弱で大杉広場に到着。樹齢何百年？周囲が5メートル以上もありそんな大木に張り付いてエネルギーをもらう人も！11時30分、武甲山山頂に到着。御嶽神社に参拝してから、左手奥の第1展望所へ。ここからは両神山、浅間山、榛名山、日光、立山連峰などの山々が見渡せるとの事であるが、春霞で遠くまでの眺望は叶わなかった。ドローンを飛ばしていた若者に頼んで記念撮影をし、山頂広場で暖かな日光を浴びながら昼食。しばしの休息後下り開始。ここからのコースはカラマツ林の中



を下る。明るい日差しの中に紫色のツツジや途中の尾根では咲き終わったばかりの山桜の並木が迎えてくれた。この後はまた杉林のジグザグな下り坂が続く。かなりの急坂にだんだんと声が少なくなる。14時10分、橋立川林道終点の空き地(登山口)へ到着。ここからは新緑の林道を歩く。1時間程で秩父の二十八番札所「橋立堂」脇を通る。今年1月の当クラブ「三十四観音巡り第4回」で参拝した切り立った岩壁の下にある観音堂だ。そして15時20分、浦山口駅に到着、解散となった。秩父三十四観音霊場巡りを終始見守ってくれた武甲山、好天気にも恵まれて充実の山行であった。

(笠井 記)

◇S-77 谷川・白毛門 中止

◇1407 奥武蔵・竹寺と精進料理 係:渡辺千恵子

期 日 4月21日(土) 快晴

参加者 ◎渡辺千恵子、○石黒 由美子、倉重裕一、松岡茂夫、和田香、関根栄子、鈴木市子、桶川和子、菅原 美枝子、染谷久士、広川 ふじ子、渡辺啓子、大木法文、寺澤うめ(お試し)、鍋谷ミワ(お試し) 計15人

費用 約5,000円(交通費約2000円、精進料理3000円)

コース 西武秩父線吾野駅 9:15－東郷公園－浅見茶屋－降魔橋－子の権現 11:25－豆口峠

ー竹寺 12:55 着/昼食 14:00 発ー子殿バス停（解散） 15:12＝東飯能 16:21
＝川越（下山講）

西武秩父線吾野駅での集合。同駅までの電車乗り換えが多かった為か、数名の方々は1駅前にて下車してしまい、次の電車にて合流。更に2名の方の所在が確認できない状態ながらも、予定より30分遅れて出発した。天候は快晴で最高気温27℃の予想。東郷公園を經由する沿道や民家に咲くシャガ、ツツジ等の草花を楽しみつつ進む。“子の権現”山道入口に差掛る時一人の方が体調不良となり休憩タイムとなる。リーダー達の適切な処置にて元気を取り戻され、“ゆっくり行きましょう”を合言葉に急な石段を登り始めた。気が付くと登るスピードは速まっており、体調回復された事に安堵。杉やヒノキの木立の中を爽やかな風が吹き抜け小鳥の声を聴きつつひたすら登る。640mの山頂にある“子の権現”入口の売店には新鮮な野菜が並び旬の“たけのこ”を購入する人も。参拝を済ませるとNHKテレビの取材を受け当会の活動等紹介。6月にワールドオンデマンドにて放映との事。標高490mの竹寺に向け杉木立の中の約2kmの細道を足を滑らさないよう注意して下る。竹寺近くにて連絡が取れていなかった



おふたりとめでたく合流でき、集合写真をにこやかに撮る。竹寺の住職のご説明を受けつつ、竹の器に盛られた季節限定たけのこ精進料理を頂く。当然ながらアルコール無しでの会食である。予定より僅かに遅れて出発し、小殿バス停に向け山道を約1時間下る。腹は満腹で足取りは重かったが、予定したバスに間に合う事ができた。バス停前で解散となったが、参加者全員で川越に向かい下山講を楽しんだ。色々なハプニングがあった山行でしたが、リーダーやベテランの皆さんの英知にて楽しい一日を過ごせた事に感謝します。

（大木 記）

◇1408 丹沢・丹沢三峰縦走

◇1410 福島 伊達・花見山公園&伊達霊山

以上の山行報告は、6月号に掲載

MEMO

“こもれび”への投稿先”

メールアドレス: kenjitak@cf7.so-net.ne.jp
電話/FAX : 0280-48-4286 編集担当 武田建治

ホームページアドレス

<http://shinhaiurawa.sakura.ne.jp/> 「ハイキングクラブ浦和（略称 HC 浦和）」で検索
ホームページ担当メールアドレス: nakagiriati@gmail.com HP 担当 中桐秀明